

～埼玉県松伏町発！～

「松伏町保健センター保健活動指針が出来上がりました-第3報-」

【町長のメッセージ】

住民の健康維持増進に係る取組みは町の最重要課題のひとつであり、住民の健康こそがまちづくりの基本です。

今般策定した『松伏町保健センターにおける保健活動指針』は松伏町の住民が健康で生き生きと生活するために、保健センターとして何をどう取り組めばよいのかという道標になるものです。

多様化する健康課題に対し問題を捉え解決の方向へと導き、松伏町に「暮らしてみたい」、「暮らしてよかった」、「暮らし続けたい」と感じていただけるよう「暮らし満足度一番のまち」実現に向けて進めると共に、住民から信頼される職員の人材育成に努めたいと考えています。



松伏町長 會田重雄

【松伏町保健センターにおける保健活動指針の概要】

赤ちゃんからお年寄りまで、どの年代においても、一人一人が健康であるために、保健センター職員が一丸となり、笑顔あふれる松伏町を目指します。

保健センターから元気を発信し、多様化する住民ニーズに耳を傾け、住民が気軽に話せる・相談できる保健センターでありたいと思います。

また、健康について住民の方と一緒に考えながら、関係機関・関係団体と連携し、健康な町づくりの推進・個々に合わせた支援につないでいきます。

松伏町保健センター 職員一同

松伏町保健センターにおける保健活動指針
「元気・健康」笑顔あふれる町まっぶし
～住民に寄り添い信頼される保健センターを目指して～



松伏町
平成28年3月

今回指針策定にあたり、担当の並木保健師、月岡主査をはじめ保健センター職員全員で取り組まれ、これまで以上にチームワークが深まったそうです。保健所の担当者もとても勉強になりました。

春日部保健所 担当保健師



【松伏町保健センターにおける保健活動指針を策定しての感想】

活動指針策定の話があった当初は、『どんな物を作るのだろう?』『どうやって策定していくのだろう?』と不安や疑問だらけでした。

毎月1~2回のミーティングを重ねていく中で、『保健センターの活動をより良いものにした』・『町民のためにより良い町にしたい』という熱い思い・考えを出し合い、指針としてまとめていく過程が、とても楽しく感じられるとともに、日々の保健師活動を振り返るきっかけにもなりました。

次年度は、地域診断をより深めていく予定で、また充実した時間を過ごせることが楽しみです。

松伏町保健センター
土屋（主任保健師）



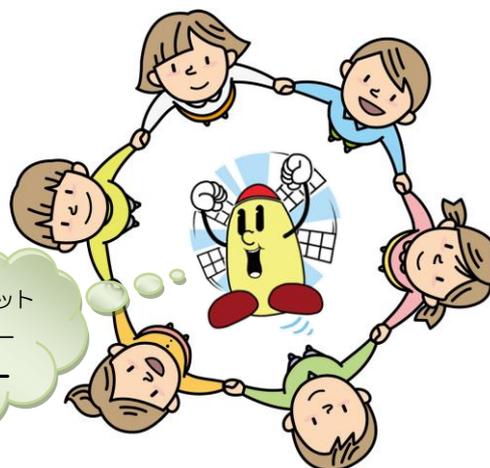
表紙の絵も
描きました！
多才な野澤保健師



はつらつ新任期
笑顔で頑張りました。
羽鳥保健師 菅澤保健師



松伏町マスコット
キャラクター
マップー



【保健所長のメッセージ】

この度、人口3万人の松伏町において、「松伏町保健センターにおける保健活動指針」が策定されました。

今後は策定された指針に示された方向性に沿って、具体的な保健活動が展開されることと思います。

保健所も町と共に、地域に根差した保健活動が展開されるよう広域的・専門的立場から役割を果たしていきたいと考えます。

埼玉県春日部保健所
所長 原 繁



手作り感満載の素敵な指針が
出来上がりました！



春日部保健所
からの報告で
した。